

ヒューマンロボットインタラクションに関する 社会学と工学の融合研究

Date/日時：令和3年11月19日（金）15:00～16:15

Place/会場：Webexによるオンライン開催

Speaker/講演者

久野 義徳 氏

埼玉大学 理工学研究科 名誉教授

Abstract/概要

社会学の中のエスノメソドロジーという人間の行動を分析する分野の研究者と協力して進めてきた人間とロボットのインタラクションに関する研究について述べる。研究は、以下のように3段階で行った。

- 1) 人間同士のインタラクションがどのようにうまく進められているのかをエスノメソドロジーの手法で分析
- 2) そこで得られた知見に基づいてロボットを開発
- 3) そのロボットと人間のインタラクションを再度エスノメソドロジーの手法で分析してロボットを評価

本講演では、この方法により開発したロボット車いす、ミュージアムガイドロボット、介護ロボットなどについて概要を述べる。

Biography/経歴

久野 義徳（くの よしのり）

東京大学工学部電気工学科（1977年卒）

東京大学大学院工学系研究科電子工学専攻博士課程（1982年修了・工学博士）

（株）東芝 研究開発センター（1982年4月～1993年3月）

カーネギーメロン大学計算機科学科・客員研究員（1987年3月～1988年9月）

大阪大学工学部・助教授（1993年4月～2000年3月）

埼玉大学理工学研究科・教授（2000年4月～2020年3月）

同・名誉教授（2020年4月～）